



アイ・エイ・シー株式会社

コンプレッサードレン専用油水分離浄化装置

ベビージョーカー

電気を使わず簡単に設置できます！

故障の原因がない！

設置作業が簡単！

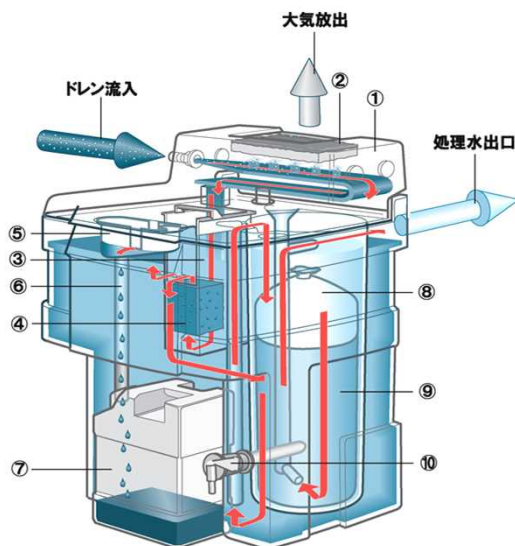
日常管理が簡単！

部品交換も簡単！

部品交換は年1回！



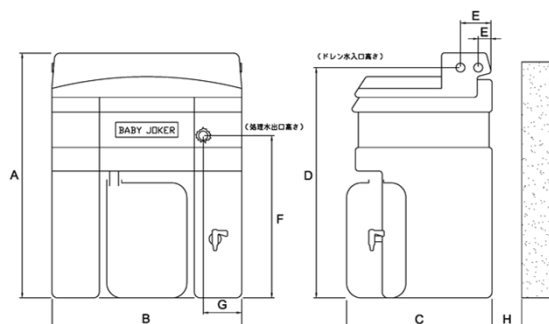
■本装置のフロー説明(フロー図はKBJ-15Nのもの)



- 1) ドレン入口より本体内に送り込まれたドレンは、圧力調整室(①)で減圧する。
 - 2) ドレンが送り込まれる際に発生する圧力エアは、デミスターエレメント(②)を通過して大気放出する。
 - 3) 減圧されたドレンは沈殿槽(③)に流入しゴミを除去する。
 - 4) ドレンと混合している油分は、コアレッサーフィルタ(④)の通過と比重差によって浮上油となり、液面に溜まる。この浮上油は浮上油流入口(⑤)→浮上油流入パイプ(⑥)を通過して、浮上油回収タンク(⑦)へ回収する。
 - 5) 浮上油を分離したドレンはブレ吸着材(⑧)→活性炭バッグ(⑨)の入っている活性炭槽(KBJ-30NとKBJ-60Nは活性炭槽が二槽)を通過後に処理水出口より排出される。
- ※処理水のノルマルヘキサン抽出物質(油分濃度)は5ppm以下になっています。ただし、活性炭バッグが寿命となって5ppm以上となっている場合があります。定期的に処理水確認コック(⑩)より処理水を採取して状況を確認してください(5ppm以下よりも厳しい規制を設けている自治体がありますので、放流基準等については、各都道府県市町村にお問い合わせください)。

■本装置の寸法図(外形図が必要な場合は別途ご請求ください)

単位:mm



型式	KBJ-05	KBJ-10N	KBJ-15N	KBJ-30N	KBJ-60N
A	555	655	735	840	985
B	345	445	495	680	790
C	320	430	460	510	660
D	505	610	670	790	960
E	100	60/120	60/120	60/120	70/130
F	380	400	465	555	690
G	145	250	275	145	167
H	500	500	500	500	500

■本装置の仕様一覧

型 式	KBJ-05	KBJ-10N	KBJ-15N	KBJ-30N	KBJ-60N
適 応 コ ン プ レ ッ サ ー	5.5kW以下	11kW以下	22kW以下	37kW以下	75kW以下
平 均 処 理 流 量	0.75L/H	1.5L/H	3.0L/H	5.0L/H	10.0L/H
処 理 方 法	浮上油除去処理＋活性炭吸着処理				
処 理 水 出 口 水 質	n-ヘキサン抽出物質(油分濃度):5ppm以下				
処 理 水 確 認 方 法	処理水確認コックより採取して都度確認				
幅×奥行×高さ(mm)	345×320×555	445×430×655	495×460×735	680×510×840	790×660×985
乾 燥 質 量	8.5kg	19.5kg	23.5kg	35.0kg	67.0kg
ドレン 入 口 接 続 口 径	1/2インチメネジ	1/2インチメネジ:3ヶ所と1インチメネジ:1ヶ所			
処 理 水 出 口 接 続 口 径	1/2インチメネジ	1インチメネジ			
装 置 内 容 量	25L	50L	75L	150L	300L
浮上油回収タンク内容量	3.0L	5.0L	10.0L	20.0L	
目 詰 ま り 確 認	なし	目詰まり確認フロート(目視)			
使 用 周 圍 温 度	2～50℃ 屋外でも使用可(装置内で凍結なきこと)				

※屋外で使用する場合、直射日光が当たらないような対策をお願いいたします。

※ベビージョーカーは、ドレンを取り込む機能を持っていません。何かしらの方法でベビージョーカー本体内にドレンを送り込んであげる必要があります。

※乳化や白濁がひどい場合は、標準仕様では対応できませんので、弊社までお問い合わせください。

■注文記号

■ベビージョーカー本体

KBJ - 30N

05,10N,15N,30N,60N

写真:KBJ-30N



■交換用プレ吸着材/活性炭バッグ

Q - BJ - 30

05:KBJ-05用 30:KBJ-30N用

10:KBJ-10N用 60:KBJ-60N用

15:KBJ-15N用



写真:Q-BJ-30



⚠
乳化や白濁がひどい場合は標準仕様では対応できない事がありますので、お問い合わせください。

■交換用コアレスサーフィルタ/デミスターエレメント

A - BJ - 30

05:KBJ-05用 30:KBJ-30N用

10:KBJ-10N用 60:KBJ-60N用

15:KBJ-15N用

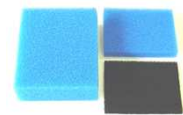


写真:A-BJ-30

■本装置導入による経済効果

比較項目	廃棄物処理業者に依頼	KBJ-30Nを設置した場合	
		1年目	2年目以降
廃棄物処理費	40円/L×30L/日×20日 ×12ヶ月=約288,000円/年間	40円/L×0.3L/日×20日 ×12ヶ月=約2,880円/年間	40円/L×0.3L/日×20日 ×12ヶ月=約2,880円/年間
吸着材/活性炭バッグ	-	交換不要	71,000円×1回 =71,000円/年間
合計	=約288,000円/年間	=約2,880円/年間	=約73,880円/年間

※上記の経済効果は一例ですので、ドレンの性状や諸条件等により変動が生じることがあります。

油分を含んだ廃水が下水等に流れるのを放置することは、会社の信用にかかわる問題にもなりかねません。これをきっかけに是非とも早期にご検討ください。

IAC アイ・エイ・シー 株式会社

〒225-0014 神奈川県横浜市青葉区荏田西1-1-10

TEL:045-914-7877 FAX:045-913-7878

URL:http://www.iac-ne.co.jp/

E-mail:info@iac-ne.co.jp

取扱店